

NEWS☆もりの里

農ある暮らし 開講！ No. 1

発行：豊田市役所足助支所 平成 20 年 5 月 1 日

「里山耕流塾」は、里山住民のありのままの暮らしを里山住民と都市住民が共同作業を行いながら絆を深める「耕流」を行い、里山の風景に感動したり、里山暮らしの技を身につけることで、里山暮らしの良さを学ぶものです。

平成 20 年度 4 月 20 日、「新盛里山耕流塾」が開講しました。
 「米づくりコース」と「里山暮らしコース」の 2 講座が同時にスタート。
 来年の 1 月までに、それぞれ 10 回の講座が開催されます。

開耕式

新盛地区扶桑館にて、受講者 16 名と新盛里山実行委員会、足助支所ほか関係者が出席し開耕式が行われました。

出席者からは今後の耕流塾への期待と参加者からは「初めてだが楽しみ」「チャレンジしてみたい」など抱負や意気込みが語られました。



実行委員長あいさつ



参加者と地元住民の対面式



耕流塾

新盛地区扶桑館から会場までは山道を山野草を紹介して頂きながら歩き、里山暮らしコースでは備中、鍬による土起こし、米づくりコースではトラクター操作などを体験しました。最初は慣れない機械や器具の取り扱いに戸惑っていましたが、次第に笑顔で楽しんで作業ができました。また昼食は、地元の山菜などをみんなで天ぷらにしたり、タケノコなど旬と里山の香を感じる食事が好評でした。



講師からの説明



初めての体験
 どうすればいいのかわからなかったが



いろんな旬の食材が好評